

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3 年 3 月 10 日

事業所名            デイサービスセンターなかま

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	1	2	1	基準の人数は確保していますが、個別の支援をするための職員は不足していると思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	1		高齢者のデイサービス事業もあり、基本的にはバリアフリー仕様になっています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	1	3		個人の目標を確認しながら日々の支援にあたります。新たなニーズにも適切に対応できるように努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			頂いたご意見やご意向を尊重して改善に取り組んでいます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			HPにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1		第三者による外部評価は受審しておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1	3		機会があれば参加したいと考えています。
適切 な 支 援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			定期的に面談を実施して児童の状況を把握したうえで、保護者の意向も踏まえ、サービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	3		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	1		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1		ひとりひとりのニーズに合った、学習や創作活動などに取組めるように努めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		

の 提 供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			支援開始前にスタッフを招集、活動の確認や連絡事項の共有を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1		支援終了後には、その日の振り返りを行い、必要な情報はノートに記録しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			支援記録について、気になった点は職員間で改善策を考えています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	1		半年に一回計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4			日々の支援内容を把握している児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	4			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3		現在、対象となる児童の受入れはありませんが、常時看護師は勤務しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4			相談支援専門員を通して情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2		機会があれば、研修に参加して、今後の支援につなげていきたいと考えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3		現在は感染症拡大により実施しておりません。

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		2	2	機会があれば参加したいと考えています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			学校、家庭、事業所が連携により、情報の共有また共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2		現在は実施していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4			苦情については、管理者や職員で協議して対応しています。ひとりひとりが支援内容を確認して、再発防止に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			定期的に発行しているなかま通信に、子どもたちの活動の様子を掲載しています。
	35	個人情報に十分注意している	4			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3		毎年、デイサービスのお年寄りを招いて、夏祭りを開催しています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	2		感染症マニュアル、非常災害時マニュアル等を作成しています。保護者への周知徹底に努めたいと思います。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		事業所全体で、年に2回避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		障害者虐待防止マニュアルを作成し、職員に周知しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4		現在、該当する児童がいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		